

燃焼排ガス分析計 ホダカテスト[®]シリーズ

計測記録ソフト

Online View 2000

取扱説明書

(Ver. 170901)
推奨OS: Windows7/8.1/10

HODAKA
Saving energy

ホダカ株式会社

目次

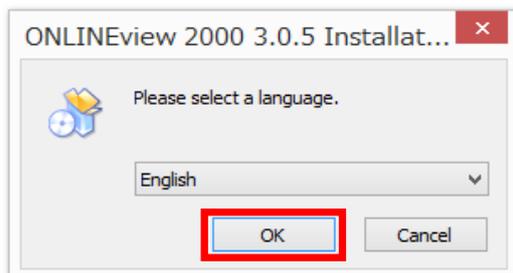
1. Online View 2000(以下ソフトと言う)をインストールする P. 3
2. ソフトを立ち上げる P. 6
3. PCと計測器の通信設定 (COMポートの設定) P. 7
3-1 USBケーブルを使用する場合	
3-2 Bluetoothを使用する場合	
3-2-1 計測器側のBluetooth設定	
3-2-2 パソコンと計測器のペアリング P. 8
3-2-3 COMポートの設定 P. 10
4. 設定 P. 10
4-1 プリンタ設定	
4-2 LAN	
4-3 音	
4-4 NOx係数	
4-5 マスター/スレーブ	
4-6 単位	
5. 各チャンネルの設定 (各チャンネルへの表示項目の設定) P. 11
5-1 各チャンネルのY軸のスパン設定	
6. 表示の設定 (画面表示の形式設定) P. 13
7. 範囲の設定 (各項目の表示範囲やデータを取込む間隔の設定) P. 14
7-1 計測間隔	
7-2 その他の範囲設定 (計測間隔以外)	
8. Config(各チャンネル、範囲で設定した設定)の保存 P. 15
9. Config(各チャンネル、範囲で設定した設定)の呼出し	
10. 計測中の値を表示する P. 16
11. 計測データを保存する P. 18
12. 保存済みのデータを表示 P. 20
13. 保存済みのデータの平均値を表示 P. 21
14. 計測器で保存したデータをパソコン側へ転送する P. 22
15. 保存したデータをエクセルに変換する P. 24
16. ツールバーの説明 P. 25
16-1 X軸・Y軸の移動	
16-2 X軸・Y軸のズーム	
16-3 カーソル	
17. Online View 2000を初期設定に戻す/再インストールする P. 27

1. Online View 2000(以下ソフトと言う)をインストールする

燃焼排ガス分析計 **ホダカテスト**® シリーズ用・計測記録ソフト **Online View 2000** を、パソコンにインストールします。

パソコンにOnline View 2000に不具合を起こすソフト等が入っている場合、接続が不可能な場合もあります。

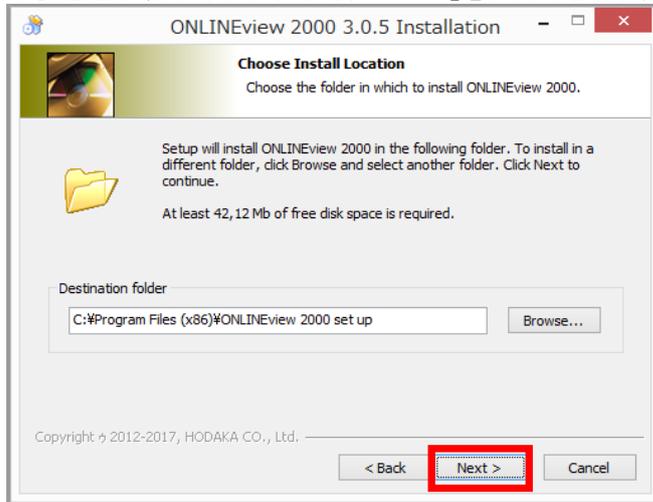
- 1-1 メモリー内の「Online View 2000 v-.-.-」を開きます。
下記画面が表示されますので、「English」を選択し、OKを押します。



下記画面が表示されますので、「Next >」をクリックします。

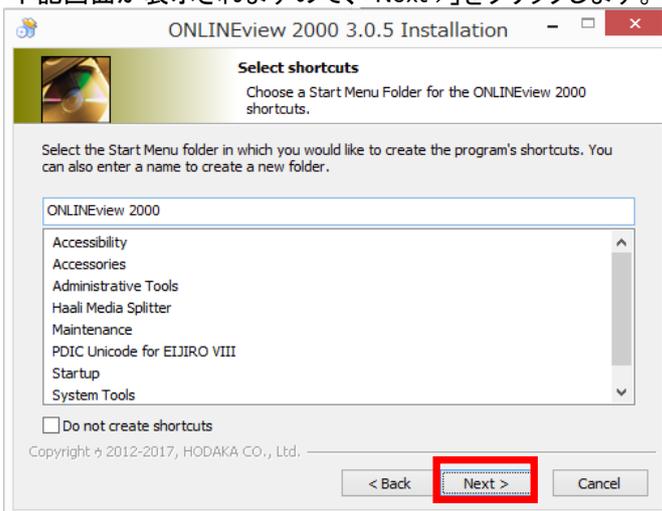


1-2 下記画面が表示されますので、「Next >」をクリックします。

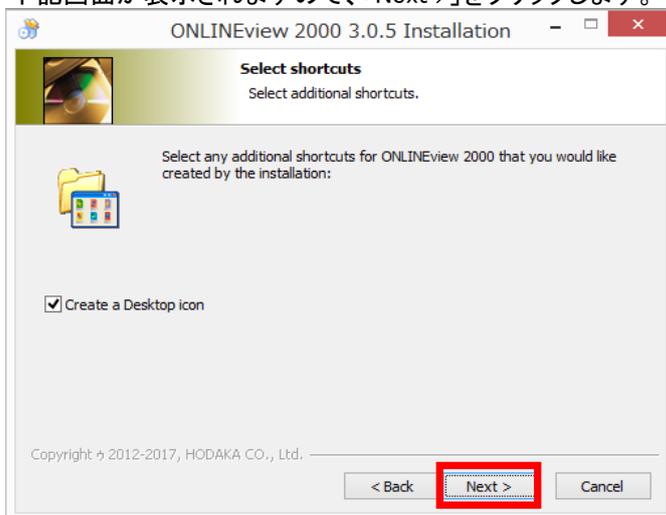


*保存先を変更したい場合は、「Browse…」を選択して、保存先を選んで下さい。

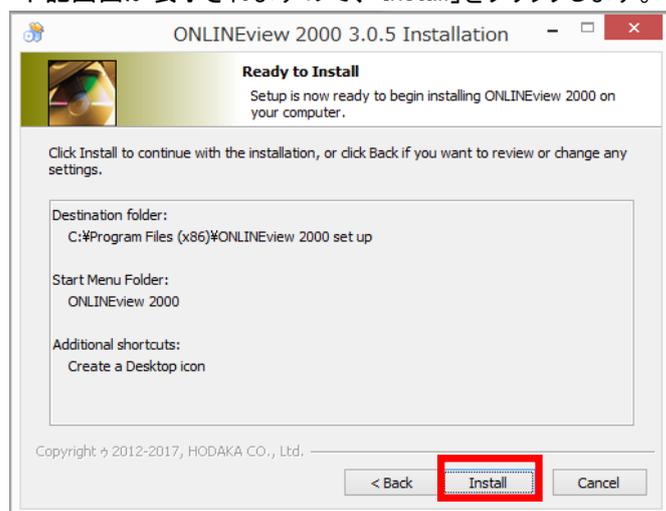
1-3 下記画面が表示されますので、「Next >」をクリックします。



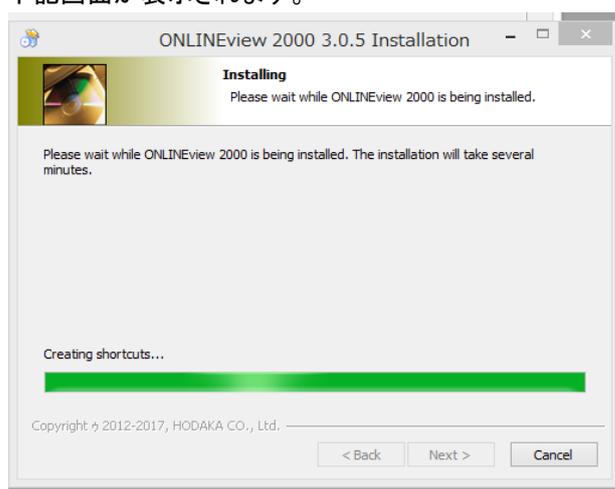
1-4 下記画面が表示されますので、「Next >」をクリックします。



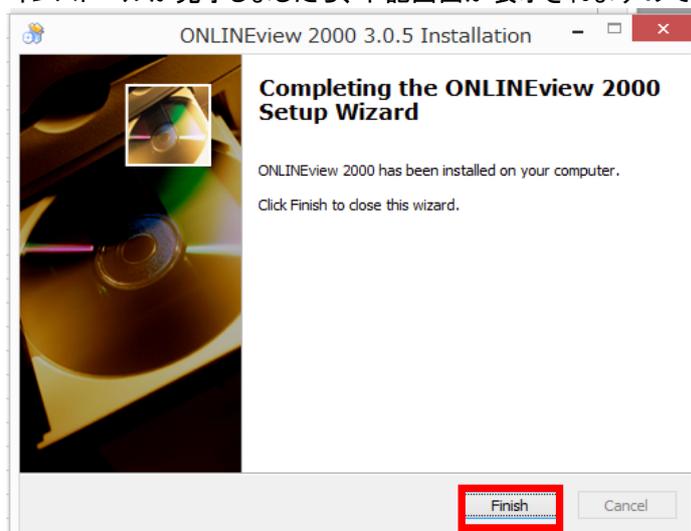
1-5 下記画面が表示されますので、「Install」をクリックします。



1-6 下記画面が表示されます。



1-7 インストールが完了しましたら、下記画面が表示されますので、「Finish」をクリックします。



1-8 デスクトップ上にアイコンが作成されます。

※アイコンの図柄はパソコンにより異なる場合があります。

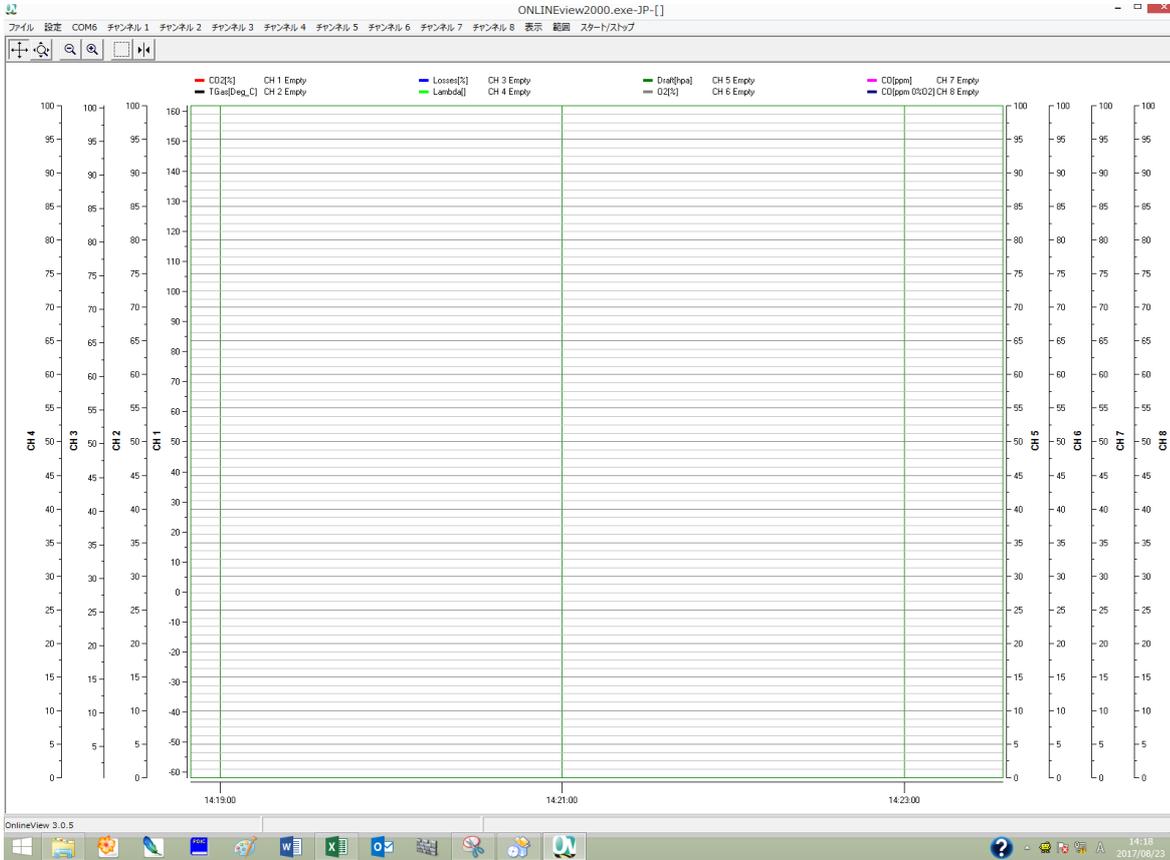


2. ソフトを立ち上げる

デスクトップ上のアイコンをクリックします。



Online View2000 の画面が開きます。



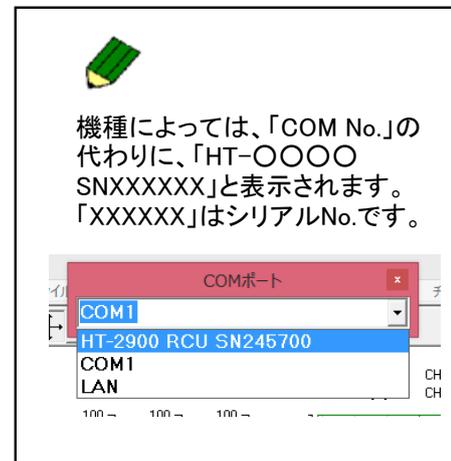
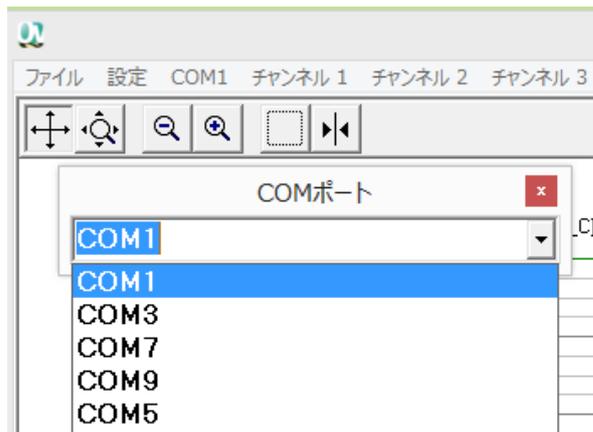
3. PCと計測器の通信設定 (COMポートの設定)

3-1 USBケーブルを使用する場合

付属のUSBケーブルで、PCと計測器を接続し、その後COMポートを選択します。



メニューバーの「COMボタン」(左記画面ではCOM1)を押すと、COMポート選択画面が表示されますので、ご使用のCOMポートを設定します。



該当するCOMポートが表示されていても通信しなくなった場合は、再度そのCOMポートをクリックし直して下さい。

3-2 Bluetoothを使用する場合 * Bluetoothはオプションです。

計測器側での設定、パソコンと計測器のペアリングが必要です。

3-2-1 計測器側のBluetooth設定

●HT-1300X・HT-2300

本体の電源を入れます。
セッティングメニュー画面 → ホンタイセッテイ へと進みます。
“COM” で、 Blue. を選択します。

●HT-2700

本体の電源を入れます。
エキストラ → セッテイ → F2 (Bluetooth) へと進みます。
“ジドウセツゾク” を、ONに変更します。
本体の電源をOFFし、再度入れなおします。

3-2-2 パソコンと計測器のペアリング

ご使用のパソコンにより、操作が異なる場合があります。



ご使用のパソコンで、Bluetoothアイコンを右クリックし、Bluetoothデバイスの追加を行います。



 デバイスの追加時に、パスコードを要求された場合は「0000」(ゼロ4つ)を入力して下さい。
自動的にパスコードが表示された場合は、そのまま継続して下さい。



デバイスの追加後、COMポートの確認を行います。



<例>
ここでは、COM6が
相応するCOMポート
となります。

Bluetooth 設定のCOMポートタブで、
相応するCOMポートを確認して下さい。

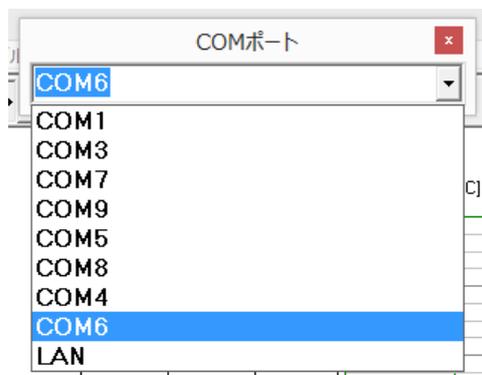
COMポートが複数表示された場合；

HT-2700 名前の末尾に「SPP」がある方を選択して下さい。

HT-2300 名前の末尾に「serial poart」、または「SPP」がある方を選択して下さい。

HT-2900 名前の末尾に「RNI-SPP」がある方を選択して下さい。

3-2-3 COMポートの選択



前頁で確認したCOMポートを選択します。

※機種によっては、「COM No.」の代わりに、「HT-0000 SNXXXXXX」と表示されます。「XXXXXX」はシリアルNo.です。



また、HT-2700・HT-2900でBluetooth接続を行う場合は、設定で”マスター”を選択して下さい。

4. 設定



メニューバーの「設定」を押すと、その下に項目が表示されますので、それぞれを選択して下さい。

4-1 プリンタ設定

お使いのプリンタの設定を行います。

4-2 LAN

現在はご使用になれません。

4-3 音

ソフト作動時の音をあり/なしで設定します。

4-4 NOx係数

NOx係数の設定を行います。NOx係数の設定がある機器をお使いの場合は、同じ係数になるように設定して下さい。

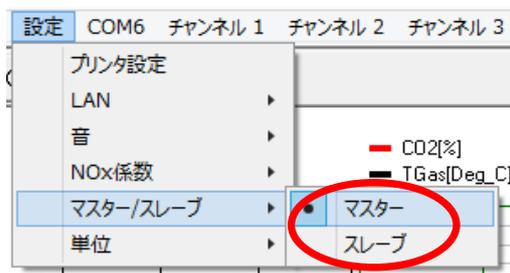
標準/設定係数の選択が可能です。標準を選択した場合、1.05となります。

設定係数を選択した場合、下記画面が表示されますので、数値を変更して下さい。



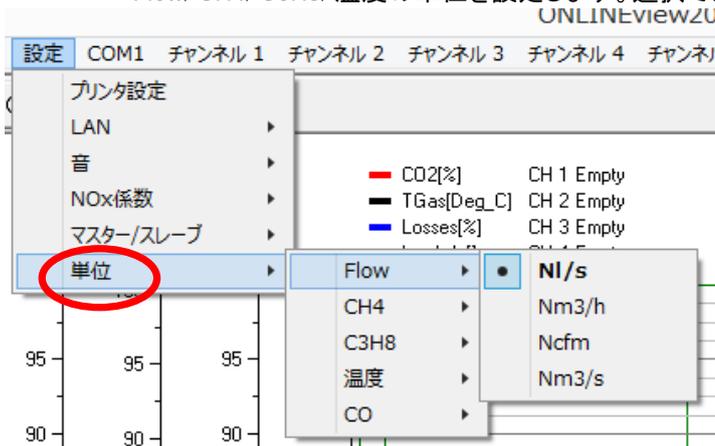
4-5 マスター/スレーブ

常にスレーブをご使用下さい。ただし、HT-2700・HT-2900でBluetooth 通信をする場合のみ、マスターを選択して下さい。



4-6 単位

Flow/CH4/C3H8/温度の単位を設定します。選択できる単位は以下の通りとなります。

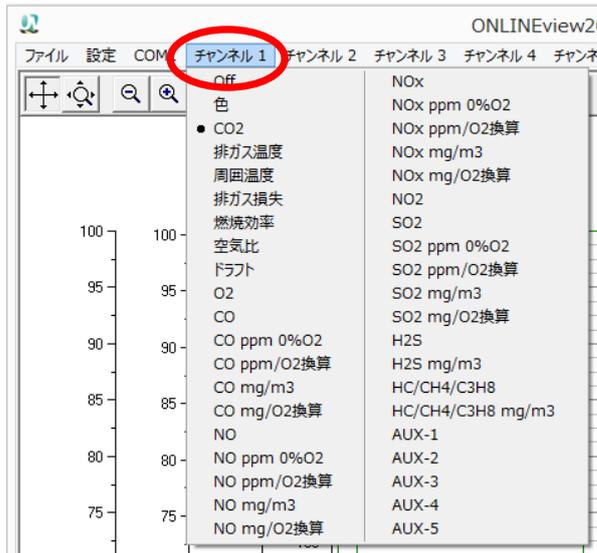


•Flow	NL/s Nm3/h Ncfm Nm3/s	•C3H8	ppm mg/m3 %
•CH4	ppm mg/m3 %	•温度	° C ° F
		•CO	ppm %



保存済みのデータを開いているときに単位を変更した場合は、一旦データを閉じて、再度開き直して下さい。単位の変更が反映されない場合があります。

5. 各チャンネルの設定(各チャンネルへの表示項目の設定)



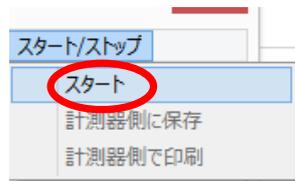
メニューバーの「チャンネル」(左記画面はチャンネル1)を押すと、その下に表示項目が表示されますので、設定したい項目を選択します。設定された項目については、項目の左側に●が表示されます。

Offを設定すると各表示形式から表示がなくなります。

色の設定を行うと、折線グラフ及び棒グラフの色を設定することができます。

*機器によっては、ご使用になれない項目もあります。またHT-3000以外の機器ではドラフトを計測できません。

「H2」、「Diff.Press」、「v-gas」、「Flow」(HT-3000)を設定する場合、表示項目にこれらの項目がありませんので、下記手順を行ってください。*この作業はOnline Viewを立ち上げる度に毎回行う必要があります。



スタート/ストップボタンからスタートを選択し、計測を開始します。数秒後ストップを押し、計測を停止します。

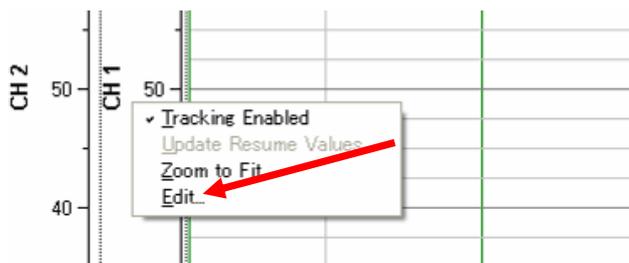


その後、チャンネルを開くと「AUX-1」～「AUX-5」の位置に項目が表示されます。

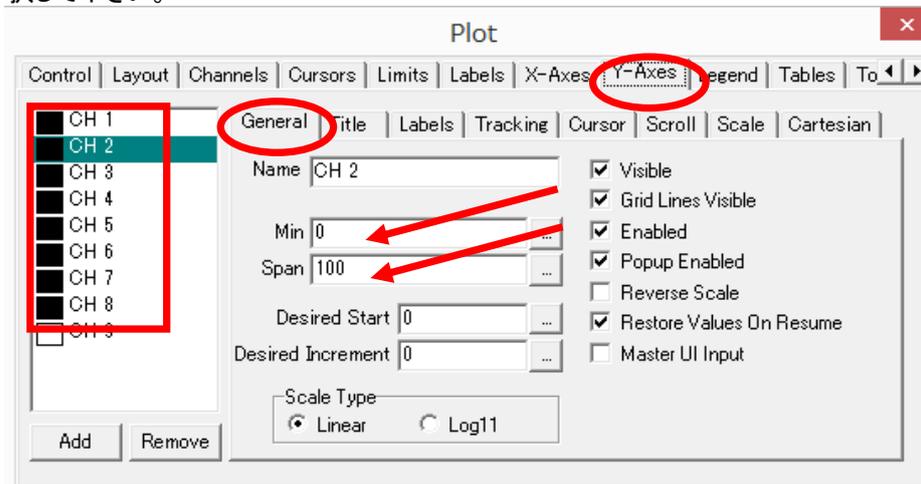
5-1 各チャンネルのY軸のスパン設定

ここでは、Y軸の下限と上限の設定を行います。

変更したいチャンネル(CH)の軸上で右クリックすると、下記のように英語表記が表示されますので、「Edit」をクリックします。



下記画面が表示されます。もし、表示されない場合は、「Y-Axes」を選択し、その後「General」を選択して下さい。



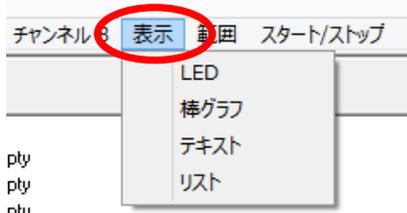
上記画面の「Min.」と「Span」の値を入力します。

続けて他のチャンネルの設定をする場合は、上記画面の左側にある変更したいCHをクリックして下さい。

 ボタンでPlot画面を閉じると、変更が反映されます。

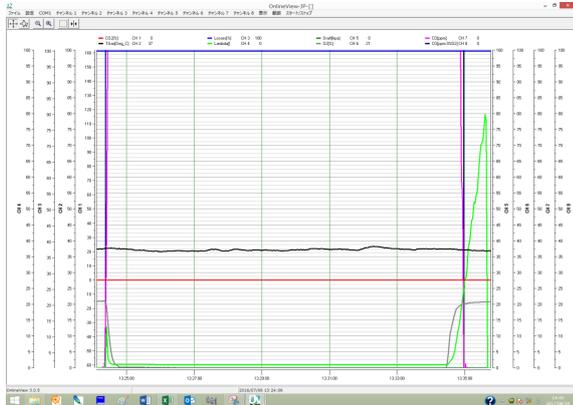
注意!! CH9は絶対に変更しないで下さい。他の設定が狂ってしまいます。

6. 表示の設定(画面表示の形式設定)

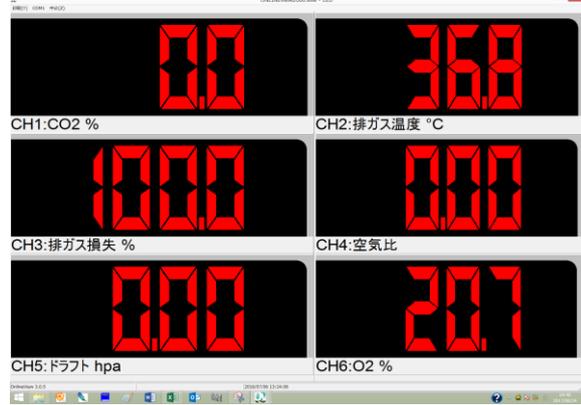


メニューバーの「表示」を押すと、その下に表示形式が表示されますので、表示したい形式を選択します。

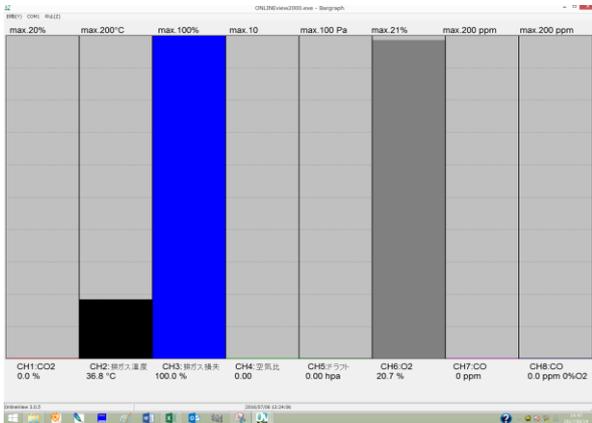
表示形式は折線グラフ(立上げ時の画面) / LED / 棒グラフ / テキスト / リストとなります。



折線グラフ



LED



棒グラフ

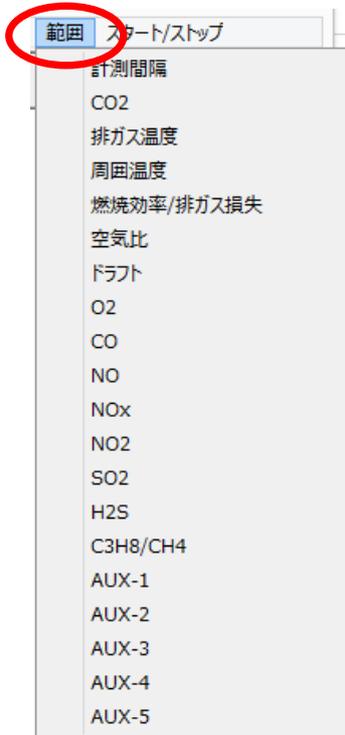


テキスト

時間	チャンネル	値
2019/11/18 12:00:00	CH1:CO2	0.0 %
2019/11/18 12:00:00	CH2:排ガス温度	36.8 °C
2019/11/18 12:00:00	CH3:排ガス損失	100.0 %
2019/11/18 12:00:00	CH4:空気比	0.0 %
2019/11/18 12:00:00	CH5:ドラフト	0.00 hPa
2019/11/18 12:00:00	CH6:O2	20.7 %
2019/11/18 12:00:00	CH7:CO	0 ppm
2019/11/18 12:00:00	CH8:CO	0.0 ppm 0%/O2

リスト

7. 範囲の設定(各項目の表示範囲やデータを取込む間隔の設定)



メニューバーの「範囲」を押すと、その下に項目が表示されますので、設定したい項目を選択します。

7-1 計測間隔



計測したデータを取込む間隔を設定します。左記画面では設定1となっており、1秒ごとの計測となっています。数値横の△▽で数値を変更します。

設定後OKを押します。

7-2 その他の範囲設定(計測間隔以外)



棒グラフの縦軸に対する最大値を設定します。数値横の△▽で数値を変更します。

設定後OKを押します。

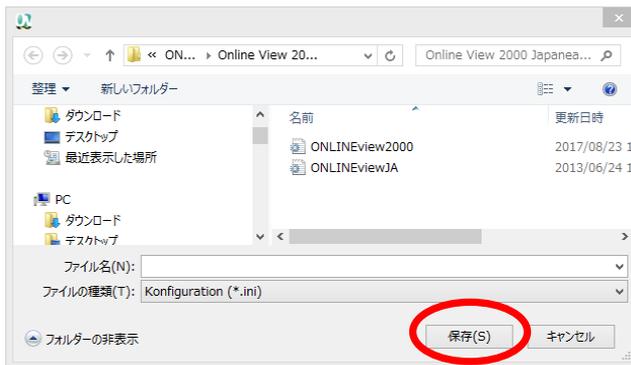
8. Config(各チャンネル、範囲で設定した設定)の保存



メニューバーの「ファイル」を押すと、その下に項目が表示されますので、「Config 保存」を選択します。

*各チャンネル、範囲で設定した設定の保存を行います。

ファイル名を入力し、「保存」を押します。

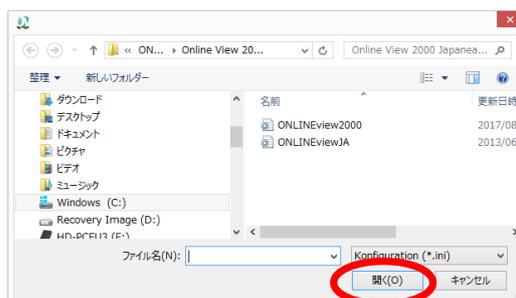


9. Config(各チャンネル、範囲で設定した設定)の呼出し



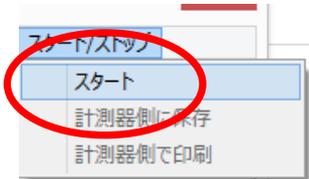
メニューバーの「ファイル」を押すと、その下に項目が表示されますので、「Config 呼出し」を選択します。

保存している設定を選択し、「開く」を押します。

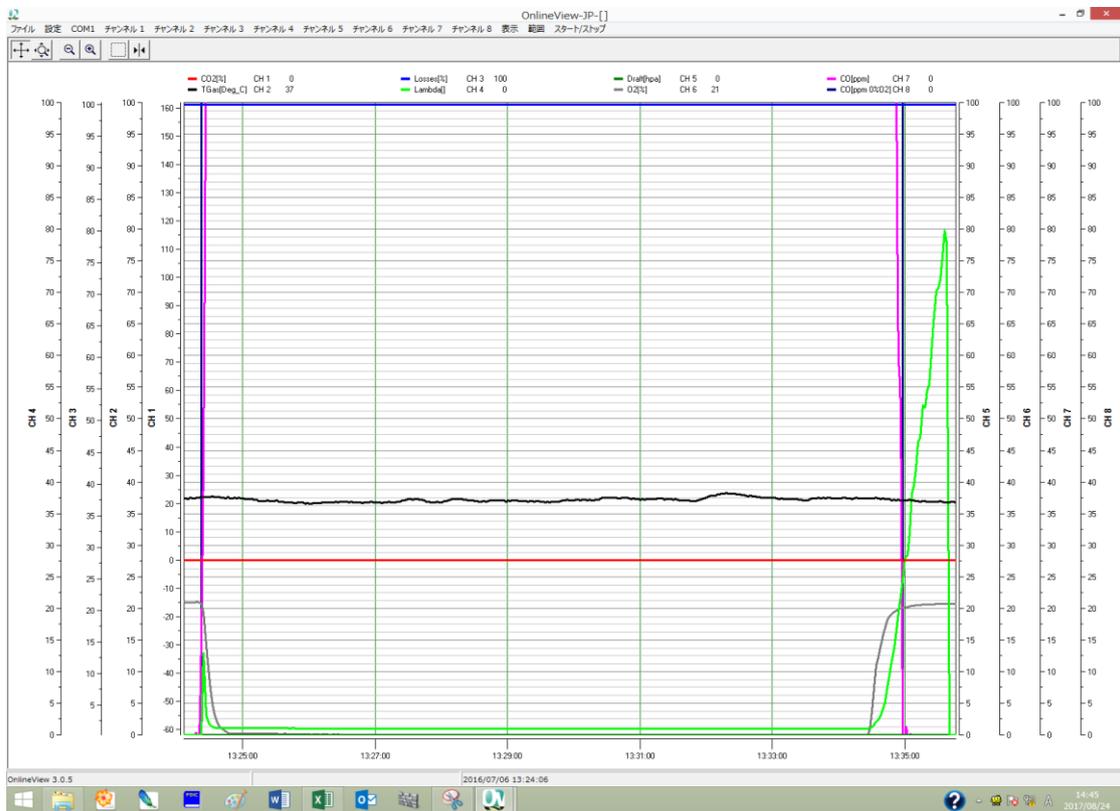


10. 計測中の値を表示する

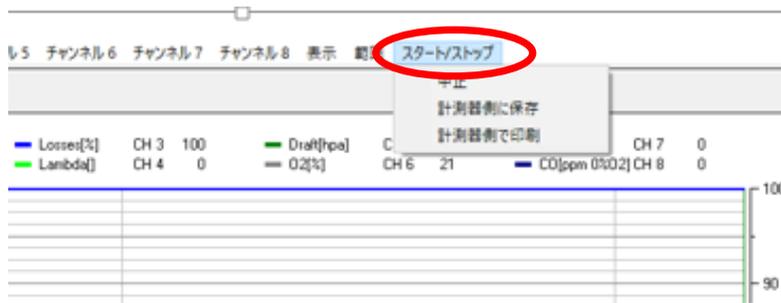
1. 付属のケーブルで、計測器とパソコンと繋げます。
2. 計測器を立ち上げます。
3. ソフトを立ち上げます。
4. COMポート、各チャンネルの設定を行います。
5. 計測器を計測モードにします。
6. メニューバーの「スタート/ストップ」を押すと、その下に項目が表示されますので、「スタート」を選択します。



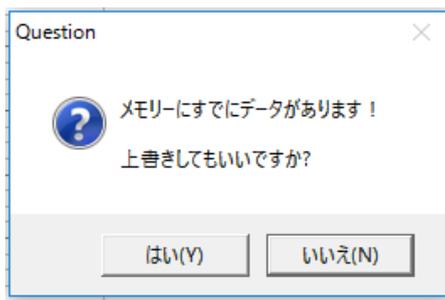
下表示は折線グラフを例にしています。異なる表示形式で表示したい場合は、メニューバーの「表示」を選択し、形式を選択して下さい。



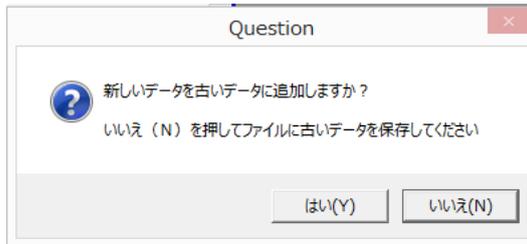
7. 終了する時は、メニューバーの「スタート/ストップ」を押すと、その下に項目が表示されますので、「中止」を選択します。
*計測器側に保存、計測器側で印刷はご使用になれません。



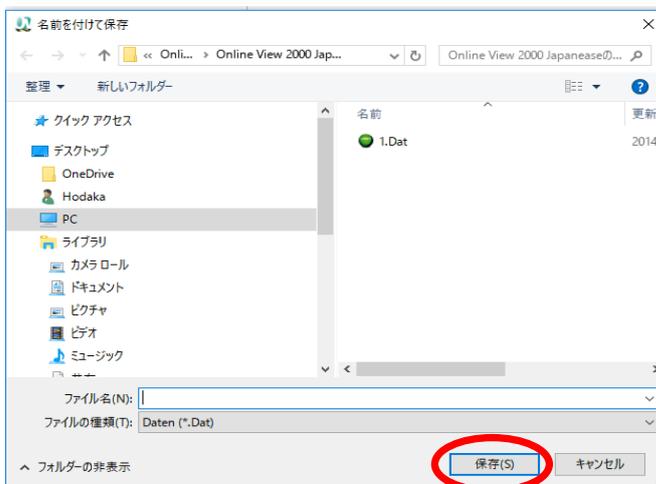
8. 左記表示が画面に表示され、計測終了となります。



9. 再度、計測をスタートさせると左記が表示されます。
先ほど計測したデータに上書きをしてもいい場合は「はい」を、いけない場合は「いいえ」を選択します。



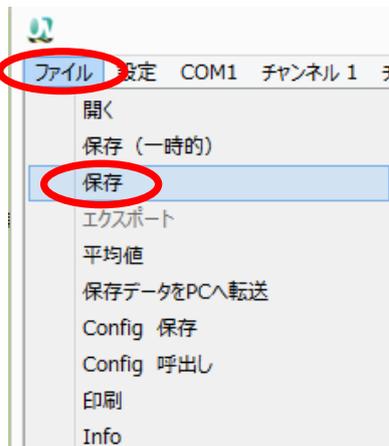
10. 「いいえ」を選択した場合は左記が表示されます。
「はい」を選択すると、以前のデータに新しいデータが追加されていきます。



「いいえ」を選択した場合は左記が表示されます。

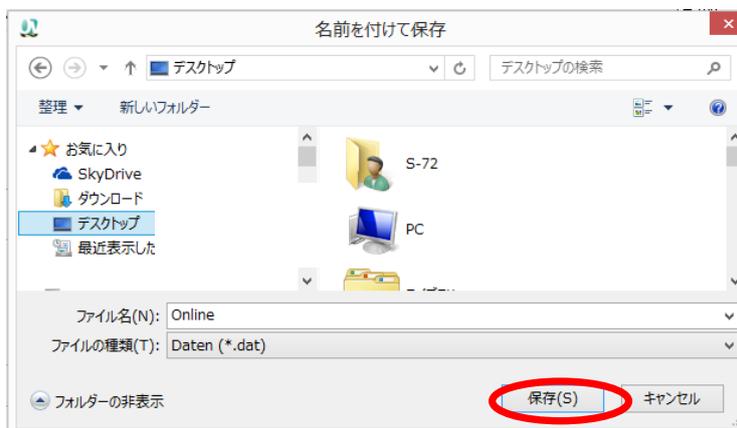
以前のデータに名前を付けて「保存」を押します。

11. 計測データを保存する



メニューバーの「ファイル」を押すと、その下に項目が表示されますので、「保存」を選択します。

下記が表示されますので、「名前を付けて保存」を押します。



名前を入力し、「保存」を押します。

下記画面が表示されますので、「スタート」を押します。

保存ファイル

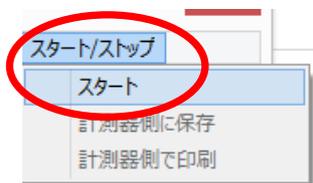
ファイル: 名前を付けて保存

In existing file?
 Overwrite data ! Append data ! スタート
中止

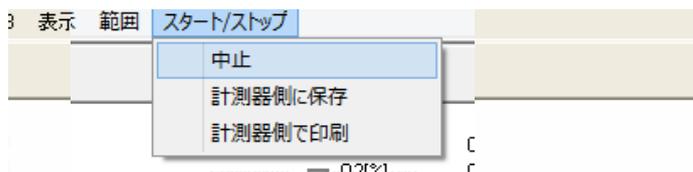
新規作成
 新規ファイル作成 データブロック
 ASC II ファイルを同時に作成する
警告! すでにあるテキストファイルが
上書きされます!
 カスタマー番号別に個別のファイルを作成する ステータスウィンドウの表示



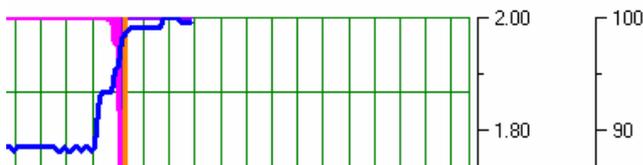
「OK」を押して下さい。



メニューバーの「スタート/ストップ」を押すと、その下に項目が表示されますので、「スタート」を選択します。
*これで、保存を開始します。



保存を終了する際は、メニューバーの「スタート/ストップ」を押すと、その下に項目が表示されますので、「中止」を選択します。

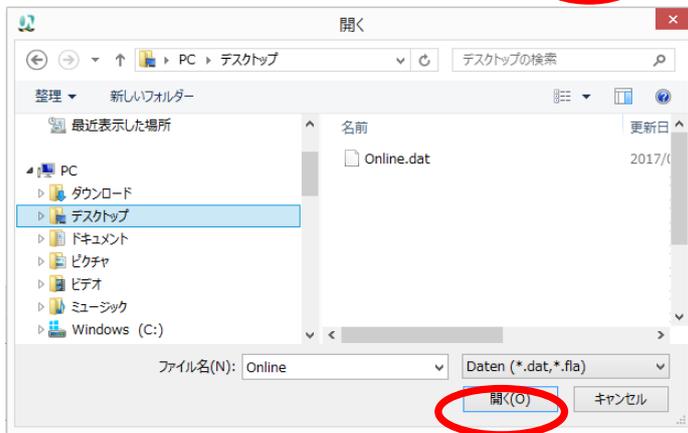


左記画面が表示されますので、「OK」を押し保存を終了します。

12. 保存済みのデータを表示



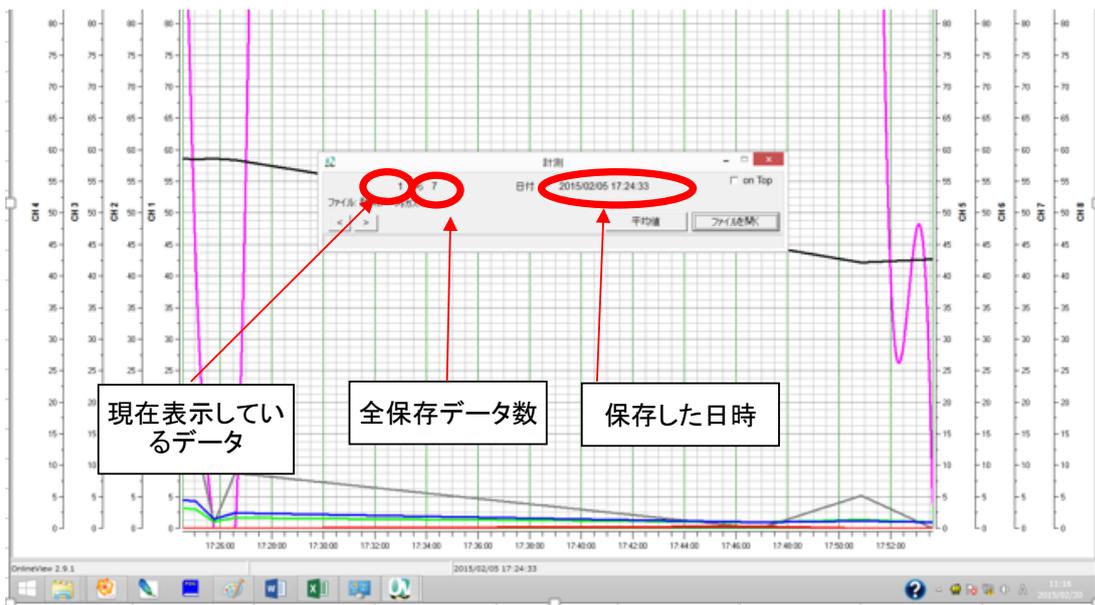
メニューバーの「ファイル」を押すと、その下に項目が表示されますので、「開く」を選択します。



左記が表示されますので、「ファイルを開く」を押します。

保存したデータを選択し、「開く」を押します。

下記のようにデータが表示されます。下表示は折線グラフを例にしています。異なる表示形式で表示したい場合は、メニューバーの「表示」を選択し、形式を選択して下さい。

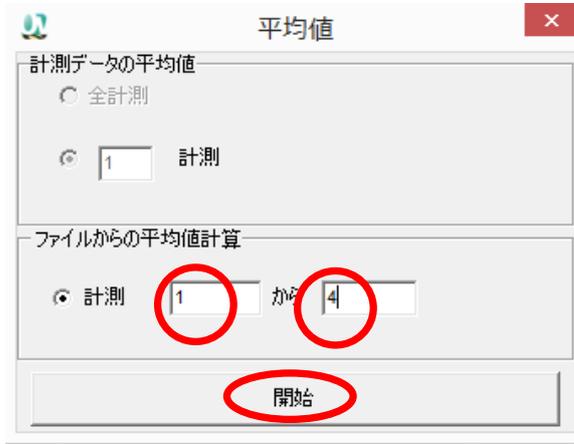


注意！
左記のウィンドウボックスを閉じると、折れ線グラフも閉じます。

13. 保存済みのデータの平均値を表示



「11.保存済みのデータを表示」の最後の画面に出てきた左記画面の「平均値」を押します。



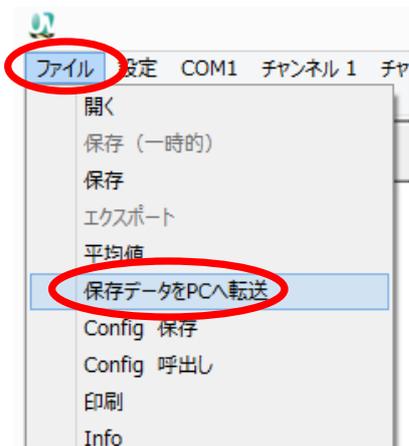
左記画面が表示されます。平均したい計測データは何番目～何番目のデータかを左記赤丸部分に入力します。

「開始」を押します。

下記のように、各項目の平均値が表示されます。

No. :		機種	:
No. 1	2016/07/06 13:24:06	燃料	:
から 351	2016/07/06 13:35:46	CO2max	:
		O2-Ref.	:
排ガス温度	: 37.2 °C	O2	2.8 %
周囲温度	: 41.0 °C	CO2	0.0 %
露点	: — °C	CO	765 ppm 3383.0 ppm/0%O2 956.1 mg/m3
ボイラ温度	: — °C		946.7 mg/m3@3%O2 758.0 ppm/3%O2
O2	: 2.8 %	NO	1 ppm 3 ppm/0%O2 1 mg/m3
CO2	: 0.0 %		1 mg/m3@3%O2 1 ppm/3%O2
排ガス損失	: 100.0 %	NO2	0 ppm
燃焼効率	: 0.0 %	NOx	1 ppm 3 ppm/0%O2 2 mg/m3
空気比	: 4.42		2 mg/m3@3%O2 1 ppm/3%O2
ドラフト	: 0.00 hPa	SO2	5 ppm 23 ppm/0%O2 15 mg/m3
油分	: negativ		15 mg/m3@3%O2 5 ppm/3%O2
スモークNo.	: —		

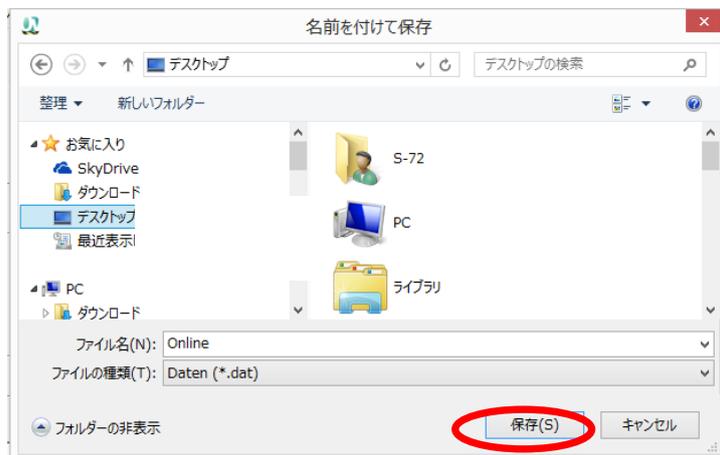
14. 計測器で保存したデータをパソコン側へ転送する



※HT-2700Iには、この機能は搭載されていません。

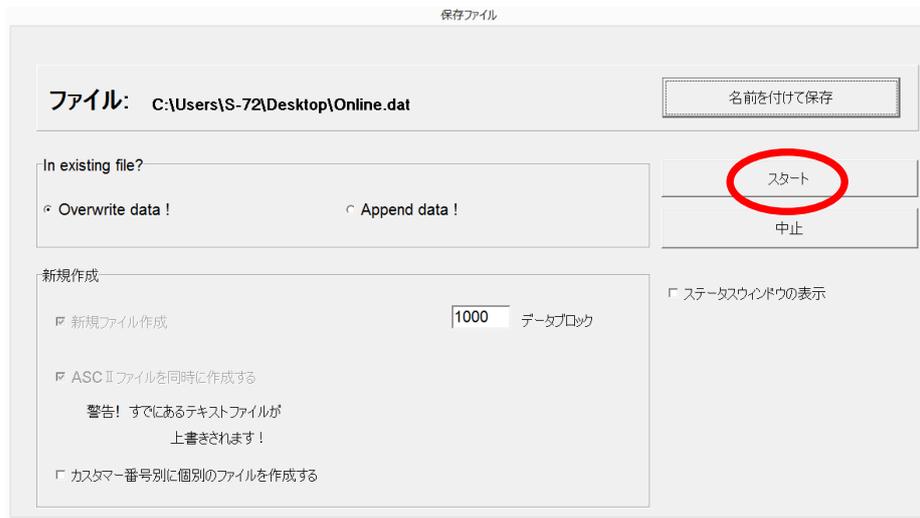
メニューバーの「ファイル」を押すと、その下に項目が表示されますので、「保存データをPCへ転送」を選択します。

下記が表示されますので、「名前を付けて保存」を押します。



名前を入力し、「保存」を押します。

下記画面が表示されますので、「スタート」を押します。

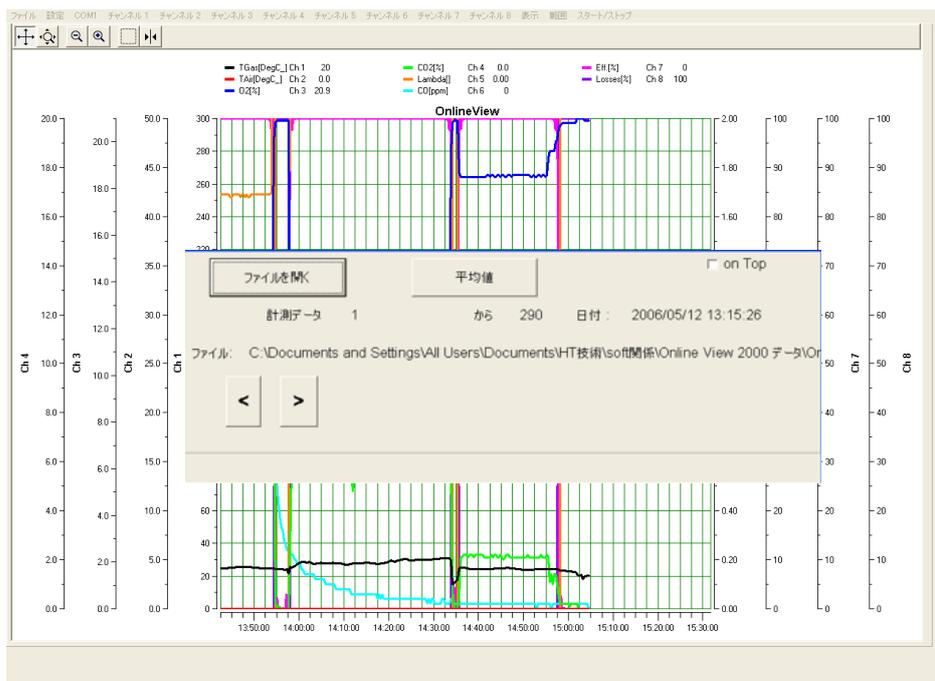


計測器側のデータ転送を開始してください。
(計測器からのデータ転送方法は、各計測器の取扱説明書を参照ください)。

下記が表示され、計測器に保存してあるデータがすべてパソコンへ転送されます。



転送完了後、下記画面が表示されます。



15. 保存したデータをエクセルに変換する

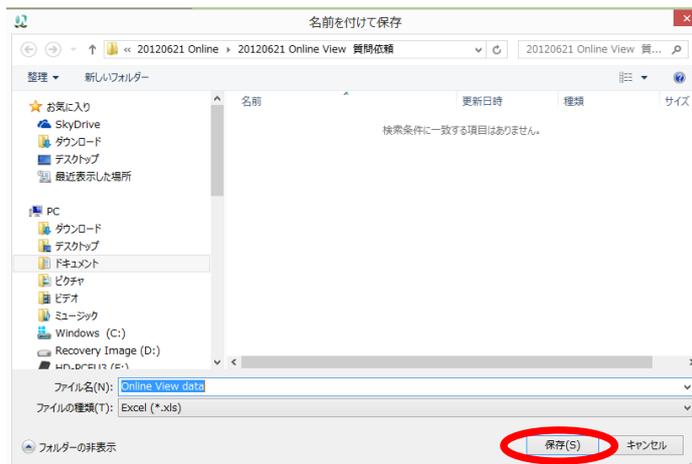
「12.保存済みのデータを表示」の操作で保存済みのデータを開きます。



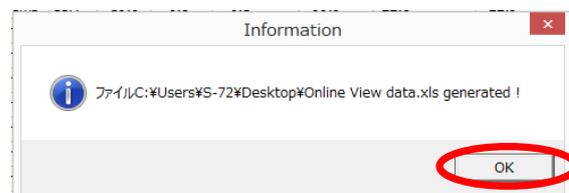
メニューバーの「ファイル」を押すと、その下に項目が表示されますので、「エクスポート」を選択します。

下記画面が表示されますので、「保存 to File」を押します。

計測:	Customer no.:	日付:	時間:	プロセス:	燃料:	O2/%	CO2/%	排ガス損失:	燃費効率	周囲温度/°C	排ガス温度/°C	空気比	Fラフト:	CO/ppm:	CO/ppm/0%O2:	CO/ppm/3%O2:	CC
1		2012/05/24	9:36:24	Program1	13A	21.0	0.0	---	---	23.3	23.3	---	0.00	0	0.0	0.0	
2		2012/05/24	9:36:26	Program1	13A	21.0	0.0	---	---	23.2	23.3	---	0.00	0	0.0	0.0	
3		2012/05/24	9:36:27	Program1	13A	21.0	0.0	---	---	23.2	23.2	---	0.00	0	0.0	0.0	
4		2012/05/24	9:36:28	Program1	13A	21.0	0.0	---	---	23.2	23.2	---	0.00	0	0.0	0.0	
5		2012/05/24	9:36:29	Program1	13A	21.0	0.0	---	---	23.1	23.2	---	0.00	0	0.0	0.0	
6		2012/05/24	9:36:30	Program1	13A	21.0	0.0	---	---	23.1	23.1	---	0.00	0	0.0	0.0	
7		2012/05/24	9:36:32	Program1	13A	21.0	0.0	---	---	23.0	23.0	---	0.00	0	0.0	0.0	
8		2012/05/24	9:36:33	Program1	13A	21.0	0.0	---	---	22.9	23.0	---	0.00	0	0.0	0.0	
9		2012/05/24	9:36:34	Program1	13A	21.0	0.1	---	---	22.9	22.9	---	0.00	0	0.0	0.0	
10		2012/05/24	9:36:35	Program1	13A	21.0	0.1	---	---	22.7	22.9	---	0.00	0	0.0	0.0	
11		2012/05/24	9:36:36	Program1	13A	21.0	0.0	---	---	22.7	22.9	---	0.00	0	0.0	0.0	
12		2012/05/24	9:36:38	Program1	13A	21.0	0.0	---	---	22.7	22.9	---	0.00	0	0.0	0.0	
13		2012/05/24	9:36:39	Program1	13A	21.0	0.0	---	---	22.7	22.9	---	0.00	0	0.0	0.0	
14		2012/05/24	9:36:40	Program1	13A	20.9	0.0	---	---	22.6	22.8	---	0.00	0	0.0	0.0	
15		2012/05/24	9:36:41	Program1	13A	20.8	0.2	---	---	22.6	22.9	---	0.00	0	0.0	0.0	
16		2012/05/24	9:36:42	Program1	13A	20.5	0.3	---	---	22.5	22.8	48.78	0.00	0	0.0	0.0	
17		2012/05/24	9:36:43	Program1	13A	19.9	0.4	0.2	99.8	22.6	22.8	20.14	0.00	0	0.0	0.0	
18		2012/05/24	9:36:45	Program1	13A	19.0	0.8	0.1	99.9	22.6	22.9	10.68	0.00	0	0.0	0.0	
19		2012/05/24	9:36:46	Program1	13A	16.4	0.9	---	---	22.6	22.8	4.65	0.00	0	0.0	0.0	
20		2012/05/24	9:36:47	Program1	13A	15.0	1.1	---	---	22.5	22.8	3.51	0.00	0	0.0	0.0	
21		2012/05/24	9:36:48	Program1	13A	13.5	1.3	---	---	22.6	22.7	2.82	0.00	0	0.0	0.0	
22		2012/05/24	9:36:49	Program1	13A	12.1	1.4	---	---	22.6	22.7	2.37	0.00	0	0.0	0.0	
23		2012/05/24	9:36:51	Program1	13A	10.7	1.8	---	---	22.6	22.8	2.05	0.00	0	0.0	0.0	
24		2012/05/24	9:36:52	Program1	13A	8.0	2.0	---	---	22.6	22.8	1.62	0.00	0	0.0	0.0	
25		2012/05/24	9:36:53	Program1	13A	6.9	2.2	---	---	22.5	22.7	1.49	0.00	0	0.0	0.0	
26		2012/05/24	9:36:54	Program1	13A	5.9	2.4	---	---	22.5	22.8	1.40	0.00	0	0.0	0.0	
27		2012/05/24	9:36:55	Program1	13A	5.1	2.7	---	---	22.5	22.7	1.32	0.00	0	0.0	0.0	
28		2012/05/24	9:36:57	Program1	13A	4.3	2.9	---	---	22.5	22.7	1.26	0.00	0	0.0	0.0	
29		2012/05/24	9:36:58	Program1	13A	3.2	3.4	---	---	22.5	22.7	1.18	0.00	0	0.0	0.0	
30		2012/05/24	9:36:59	Program1	13A	2.7	3.6	---	---	22.5	22.7	1.15	0.00	0	0.0	0.0	
31		2012/05/24	9:37:00	Program1	13A	2.3	3.9	---	---	22.5	22.8	1.12	0.00	0	0.0	0.0	
32		2012/05/24	9:37:01	Program1	13A	2.0	4.1	---	---	22.5	22.8	1.10	0.00	0	0.0	0.0	



左記画面が表示されますので、名前を入力し、「保存」を押します。



左記画面が表示されますので、「OK」を押します。

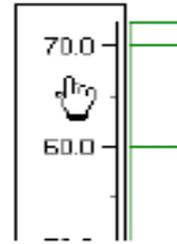
16. ツールバーの説明

16-1 X軸・Y軸の移動

軸移動のボタンを押します。



その後、X軸又はY軸上でクリックします。
マウスでX軸・Y軸のそれぞれの目盛りの移動することができます。

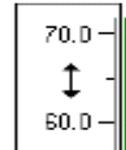


16-2 X軸・Y軸のズーム

ズームボタンを押します。



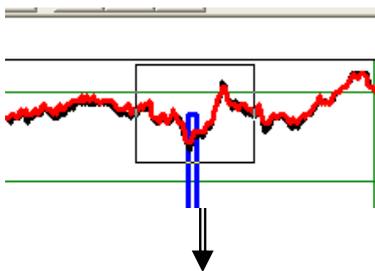
その後、X軸又はY軸上でクリックします。
マウスでX軸・Y軸のそれぞれの目盛りの拡大・縮小を、個別で行うことができます。



縮小・拡大ボタンは、ボタンをクリックするたびに、画面全体が縮小・拡大します。



選択範囲ズームボタンでは、選択したズームした範囲を拡大することができます。

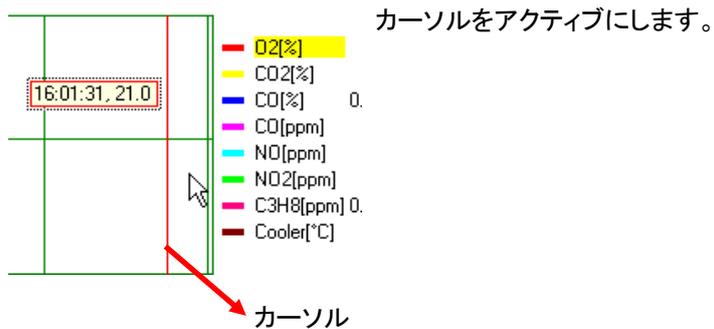


マウスの左ボタンを押しながら、拡大したい範囲を選択します。

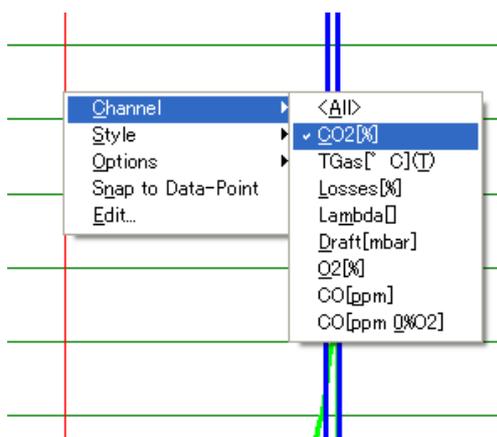
画面が拡大されます。



16-3 カーソル



カーソル上で右クリックすると、下記ウィンドウが表示されます。



Channel	: カーソルの表示をしたいチャンネルの選択。
Style	: ここでは使用いたしません。
Options	: ここでは使用いたしません。
Snap to Data-Point	: ここでは使用いたしません。
Edit	: ここでは使用いたしません。

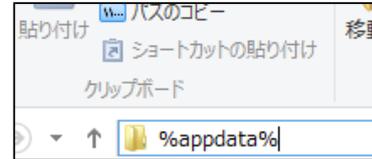
17. Online View 2000を初期設定に戻す/再インストールする

Online View 2000を初期設定に戻したい場合は、ソフトのアンインストール後に再度インストールすることで、初期設定に戻すことができます。

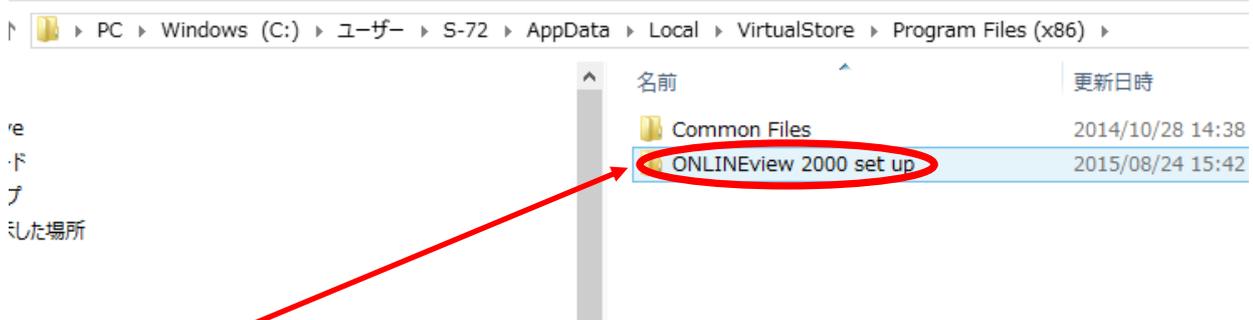
- ①「コントロールパネル」→「プログラムと機能」 にアクセスし、Online Viewをアンインストールして下さい。
- ②パソコン内に不要な設定が残っていないか確認します。

C: / Users / [ユーザー名] / appdata / local / virtual store / program files にアクセスします。

Windowsのアドレスに %appdata% と打ち込み、エンターキーを押すと簡単にappdata※ にアクセスできます。
※Appdata は各種プログラムの設定を保存している場所です。
お使いのパソコンによって、Appdataへのアクセスの仕方が異なる場合があります。



<例>



ここにOnline View に関するデータが残っている場合は削除して下さい。

- ③ 再度Online View 2000をインストールします。
(Online View 2000をインストールする P3参照)。



ホダカ株式会社

Tel: 06-6922-5501 Fax: 06-6922-5895

e-mail:ht@hodaka-inc.co.jp

燃焼排ガス分析計**ホダカテスト**[®]シリーズ用

計測記録ソフト**Online View 2000**取扱説明書